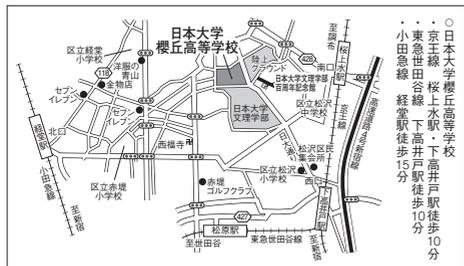


にほん だい がく さくら がおか 日本大学櫻丘高等学校

〒156-0045 東京都世田谷区桜上水3-24-22 ☎03-5317-9300(事務室)・9323(入試関係) 学校長 大木 治久



〈URL〉 <https://www.sakura.chs.nihon-u.ac.jp/>

沿革 昭和25年(1950)日本大学世田谷教養部(現文理学部)の併設校として創設。日本大学世田谷高等学校 定時制普通科(男女共学)としてスタート。1959年、文理学部の教育モデル校として全日制普通科を開設(男女別学)。定時制は1963年募集停止。1961年、校名を日本大学櫻丘高等学校と改称。2001年、男女共学に移行。2017年、特別進学(S)クラスと総合進学(G)クラスの2コース制を導入。同年、Wi-Fi環境が整備された生徒会館・体育館、人工芝のグラウンド完成。

校風・教育方針

日本大学の教育理念である「自主創造」の精神のもと、「基礎学力の向上」、「自主性の確立」、「連帯と協調性の育成」、「基本的生活習慣の形成」の4つの具体的教育目標を掲げ、教育活動を展開し

Information
「自ら学び・自ら考え・自ら道をひらく」力を育むための日本大学櫻丘独自の教育「櫻イノベーション」はセカンドステージに突入します。これまでの4つの柱は、「グローバル教育×ダイバーシティ」「アクティブラーニング×ICT教育」「体験型高大連携教育×サイエンスリテラシー」「クリティカルシンキング×プレゼンテーションリテラシー」にバージョンアップ。そして、「ルーブリック×PDCA」を5つ目の柱に加え、学力のみならず思考力・判断力などのスキルや主体性・協働性などの価値観の伸長・向上を目指します。

ています。生活習慣と学習習慣を確立する中で、知性溢れ思いやりのある心豊かな人格形成を目指すとともに、社会で活躍できる自主創造型パーソンの育成を行っています。

カリキュラムの特色

特別進学(S)クラスと総合進学(G)クラスの2クラス制を採用しています。

特別進学(S)クラスは、主体的に向上心を持って自らの可能性を追求し、一般選抜に対応できるカリキュラムとハイレベルな授業のもとで、選抜された仲間とともに難関私立大学や日本大学医学部、獣医学科などへの進学を目指すクラスです。高い目標を持つ選抜された少人数クラスで、3年後の「第1志望校合格!」を合言葉に現役合格を目指すとともに豊かな人間力の育成を図ります。

総合進学(G)クラスは付属高校ならではの充実したサポート体制のもと、基礎学力の定着・向上と幅広い進路に対応できる学力を身につけることを目指します。文理学部の併設校という利点を生かした高大連携教育や推薦入試(日本大学基礎学力到達度テスト)での日本大学への進学はもちろん、他大学への進学など様々な進路へ対応できる力を身につけます。また、学習面だけでなく、クラブ活動にも力を入れ、文武両道の充実した高校生活を送れる環境が整っています。

特別進学(S)クラスと総合進学(G)クラスの2コースの中で互いに高め合う仲間とともに、充実した3年間で自らの進むべき道を見つけることはもちろんのこと、思いやりの心や人権尊重の精神を涵養し、豊かな人格形成を目指します。

環境・施設設備

いち早く免震構造装置を取り入れ大規模地震等に対する安全性にも配慮した本館は、開放感溢れ、冷暖房空調設備の整った教室、各フロアに設置した学習スペース、電気分解殺菌システムを利用し皮膚の弱い人に配慮した25mの室内プールなどを完備。隣接する文理学部敷地内にある2,000人収容の百周年記念館、400mトラックを有する日本大学陸上グラウンドやカフェテリア、食堂などの施設が利用できるのも併設校ならではのです。

2017年3月に新装された生徒会館には、協働学習などで活用できる生徒ホールをはじめ、図書室、CAI教室、音楽室、美術室、自習室など充実した学習環境を整備。また本館にもWi-Fi環境と電子黒板を設置、より充実した授業が展開されています。

生活指導・心の教育

規律やマナーの重要性に気付き、社会生活の中で義務と責任の所在を自覚することは大変重要で

す。節度ある生活態度の確立と規範意識を育み、心豊かな生徒の育成を目指すために、基本的生活習慣の定着やマナー指導、ルール遵守の指導をします。

学校行事・部活動

学校行事や部活動・委員会活動がとて盛んで、充実したスクールライフがあなたを待っています。河口湖での新入生校外教育(1年)、数々のイベントで盛り上がる櫻高祭(文化祭)、4団対抗で行う体育大会、芸術鑑賞会や夏休みには英国海外語学研修(1・2年生希望者)、秋には修学旅行(2年)や校外教育(1年)などの行事があります。

部活動は、運動部は野球、サッカー(男女)、バスケットボール(男女)、アメリカンフットボール、水泳、ゴルフ、ライフル射撃、陸上競技など20部、文化部は吹奏楽、演劇、華道、茶道など10部で合わせて30部と多彩。野球、サッカー部のみならず女子生徒を中心としたバトントワラー部やチアリーディング部などが活動に華を添えています(詳細は学校案内及びホームページ参照)。

データファイル

■2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 220	1/15~1/16	1/22	1/23	1/25
一般A日程 230	1/25~2/4	2/10	2/11	2/13
B日程		2/12	2/13	2/15

帰国生入試あり(推薦と同日程)

■2025年度選考方法・入試科目
一般・帰国:国語、数学、英語(リスニング含む)、面接

併願優遇措置:全教科3かつ、東京都は5科22(特別進学(S)は23)、他道府県は5科23
〈配点・時間〉国・数・英=各100点60分

推薦:書類審査、面接【出願条件】総合進学(G)5科20(他県21 基準に1不足している場合特別措置あり) 特別進学クラス(S)5科22(他県23) ※3年間の欠席20日以内、遅刻・早退20回以内かつ3年次の欠席6日以内、遅刻・早退6回以内 ※は併願優遇にも該当
〈面接〉一般はグループ 推薦は個人(きわめて重視)

■2024年春併設大学・短大部への進学
3年間の学業成績と大学が実施する共通試験、その他(各学部が実施する面接・小論文・実技等)を総合して合否が決定します。
日本大学-367(法75、法二部5、文理80、経済53、

商42、芸術19、国際関係1、危機管理8、スポーツ科8、理工44、生産工3、工0、医0、歯0、松戸歯0、生物資源科25、薬4)

日本大学短期大学部一進学者なし

■他大学への合格状況
筑波大 埼玉大 電気通信大 東京学芸大 東京都立大 防衛大 早稲田大 上智大 東京理科大学習院大 明治大 青山学院大 立教大 中央法政大 関西学院大 同志社大 立命館大など

■指定校推薦枠のある主な大学
上智大 中央大 法政大 立教大 青山学院大学習院大 成蹊大 昭和薬科大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
527人	512人	1人	5人	2人	1人	6人

■2024年度入試結果 帰国生入試あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦 220	228	228	228	1.0
一般A	230	399	392	1.3
B		474	303	1.8

【学校説明会】要予約
10/12 11/9 11/30 文理学部百周年記念館
授業公開 11/2

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください